2026 2027
12・1月号 | vol. 118

びび NAVI

五感の翼が広がる総合ガイド誌 | Take Free

注目公演 & 展覧会

わたしたちのルノワール
―日本が恋した永遠のほほえみ

第2回 大分民俗芸能まつり



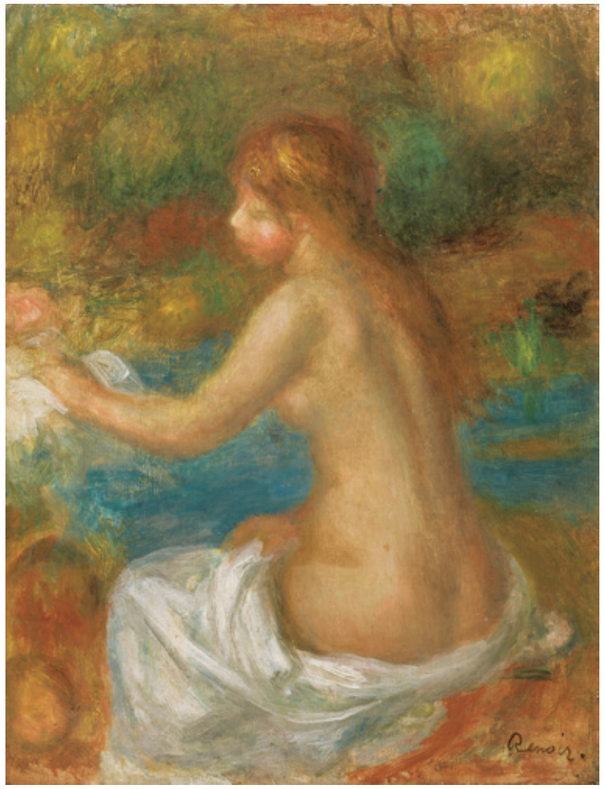
ピエール=オーギュスト・ルノワール《レースの帽子の少女》1891年 ポーラ美術館蔵

OPAM 大分県立美術館 Oita Prefectural Art Museum

iichiko 総合文化センター iichiko Culture Center

Event Calendar

© iichiko Culture Center & Oita Prefectural Art Museum All Rights Reserved



ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《水浴の女》1907年頃　石橋財団アーティゾン美術館蔵

名作が一堂に。「わたしたちのルノワール」展、まもなく開幕

印象派の巨匠が〝わたしたちのルノワール〟になるまで

誰もが知っているフランスの画家、ピエール＝オーギュスト・ルノワール。
その幸福に満ちた作品の数々が、どのように日本に受容されていったのか――

PIERRE-AUGUSTE RENOIR (1841-1919)

今回の展覧会では、ルノワールだけでなく、同時代の画家や、彼の影響を受けた日本の洋画家たちの作品も並びます。作品を見比べることで浮かび上がる、それぞれの個性。そして、ルノワールはどのように日本に伝わり、なぜこれほど親しまれるようになったのでしょうか。展覧会を監修した三浦 篤さんにお話を伺いました。

講演にも伺います！その前後でルノワールのイメージが違って見えるのかどうか？私自身も興味深いです。



監修
三浦 篤（みうら・あつし）
大原美術館館長、東京大学名誉教授、國學院大學教授。専門は西洋近代美術史、日仏美術交流史。

本物にたどり着くまで

ルノワールは、どのようにして日本に知られていったのでしょうか？

日本とルノワールとの出会いは、明治時代の後半。1896年に森鷗外が紹介し、1910年創刊の文芸・美術雑誌『白樺』で取り上げられるなど、最初は記事や批評、複製図版を通じて伝わりました。とはいえ実作品を観られたわけではなく、実態はまだまったく分からなかったと思います。

おそらく初めて日本に入ってきた作品は、画家の山下新太郎が直接ルノワールに会って購入した《水浴の女》という裸婦像です。山下は20世紀初頭、パリに留学していた日本人のひとり。どの絵を買うか迷うあまり、ルノワールの機嫌が悪くなったという逸話も残っています。

そうして手に入れた〝本物〟を早く日本の皆に見せようと、山下は母校の東京美術学校に絵を送りました。そこで教鞭をとっていた黒田清輝らが、初めてルノワール独特の色彩や筆触を目の当たりにしたと思われます。

OPAM　これからはじまる展覧会



仙厓《布袋画賛》江戸時代　※11/13～12/13 展示

いま、あらためて出会いたい出光コレクション

出光美術館名品展

出光佐三のこころ―美を守り、未来へつなぐ

会期　2026.11/13㊎～2027.1/11㊊祝　※展示替休展12/14(月)
会場　3階 コレクション展示室
【観覧料】一般 1,500円、高校生 1,000円、中学生以下無料

出光興産の創業者であり、出光美術館を創設した出光佐三（1885～1981）が、70余年の歳月をかけて蒐集した美術品。その中から約100点の名品を紹介します。佐三が19歳のときに初めて蒐集した仙厓の禅画をはじめ、近年新たにコレクションに加わった「プライス・コレクション」からは、米国から里帰り後、初公開となる伊藤若冲の作品も登場します。

古唐津や中国陶磁、江戸絵画から近現代の日本・西洋美術まで、並ぶ作品は実にさまざま。自らの人生を「美にリードされてきた」と語った佐三は、どのように美術と出会い、コレクションを築いていったのでしょうか。蒐集にまつわるエピソードとともに、佐三が愛した「美」をたどります。

米国から里帰り後、日本初公開の**若冲**作品も登場！



伊藤若冲《鳳凰図》江戸時代
※12/15～1/11 展示



《五彩牡丹文皿》
中国・明
「大明万暦年製」銘
※万暦年（一五七三―一六二〇）

全国を巡回

累計100万人超を動員！大人も夢中になる、ヨシタケシンスケの「かもしれない」世界

あなたも、リンゴ投げてみる？



「ヨシタケシンスケ展かもしれない」のイメージ©Shinsuke Yoshitake

ヨシタケシンスケ展かもしれない

会期　2027.2/6㊏～4/4㊐
会場　1F 展示室 A

絵本『りんごかもしれない』（ブロンズ新社）を読んだことがある人なら、「そういうこと考える？!」と思わず笑ってしまったことがあるのではないでしょうか。身の回りの何気ないものを、ちょっと違った角度から見つめるヨシタケさん。その発想の源に迫る大規模展覧会が、いよいよ大分で開催されます。

会場では、ヨシタケさんが絵本作家デビュー以前から描きためてきたスケッチ約2,500枚をはじめ、絵本の原画やアイデアスケッチ、初期の立体作品、私物コレクションなどを紹介。さらに、「うるさいおとなにリンゴを投げる」というインタラクティブな体験展示も楽しめます。

子どもと一緒に楽しむのはもちろん、大人がひとりで訪れても面白い展覧会。ヨシタケシンスケの頭の中を、ちょっとのぞいてみませんか。

ルノワール本人に「直接注文」！

大原美術館所蔵の《泉による女》も貴重な作品だとか？

1913年、滞仏中の洋画家・満谷国四郎が、パトロンでもあった実業家・大原孫三郎に「日本美術界のためにルノワールの新作を購入したい」と提案しました。承諾を得ると、ルノワール本人を訪ねて制作を依頼。翌年完成し、安井曾太郎が日本に持ち帰ったのが《泉による女》です。

これは、日本人が自国の美術文化のため主体的にルノワールを選び、新作を注文したという、美術史において特別な意味をもつ作品だと思います。西洋美術をただ受容するだけでなく、コレクションを形成しようという能動的な意思を感じます。

こうしてルノワールは、日本が近代西洋絵画を受け入れるきっかけになりました。1919年に他界すると、新聞や雑誌に追悼記事が掲載され、ますますその存在が広く知られていきました。



ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《泉による女》1914年
公益財団法人大原芸術財団 大原美術館蔵

立場を超えた人々が協力し、思いをつないで購入された作品。
満谷国四郎が新作購入の意志を記した手紙も残っているという。



©東京富士美術館イメージアーカイブ／DNPartcom

ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《赤い服の女》1892年頃
東京富士美術館蔵



山下新太郎《供物》1915年
石橋財団アーティゾン美術館蔵

ここにも、ルノワール

ルノワールに学んだ、日本の画家たち

梅原龍三郎、山下新太郎、安井曾太郎、満谷国四郎 …

ルノワールは、日本の洋画家たちにどのように受け止められたのでしょうか？

彼らをまず惹きつけたのは、温かみのある〝色彩〟。肌を描くのに赤、青、黄、緑など多彩な色を用いており、肉体が内側から光を発しているように見えるんです。それが柔らかな筆触との相乗効果で、いきいきとした生命力を感じさせる。日本の洋画家たちは「なぜこんな絵が描けるんだ？」と衝撃を受け、その秘密を知りたいという気持ちで、模倣しながら技法を学んだと思います。

重要なのは、彼らそれぞれがルノワールを消化し、独自の作風を生み出していったことです。最初にルノワール様式を身につけようとしたのは、梅原龍三郎でした。パリに留学していた彼は、美術館でルノワールの作品を見て感動し、1909年にアトリエを訪ねて弟子入りしました。

その後、梅原は日本の伝統的な色彩感覚や装飾性を取り入れ、独自の画風をつくり上げました。彼にとってルノワールは西洋絵画の師であり、自分なりの油彩画を生み出すための触媒だったと言っていいでしょう。山下新太郎、安井曾太郎、満谷国四郎も同じように個性を発揮していきました。

今回は、ルノワールの作品とあわせて、こうした日本近代洋画家の作品を本格的に展示する、かつてない展覧会。ぜひ何度も見比べて、どの画家にとってもルノワールが〝創造的な受容〟だったという側面を感じてください。

〝わたしたちのルノワール〟

その後、日本人にとってルノワールが身近な存在になったのはどうしてですか？

昭和から平成にかけて、日本各地で公設・私設の美術館が増え、近代西洋美術のコレクションがつくられていきます。その際、ターゲットになったのが印象派でした。フォーヴィスムやキュビスムなどの前衛絵画は一般の人にとって少々難解でしたが、印象派は親しみやすく、社会に受け入れられやすかったのです。

中でもルノワールの絵は人物表現に温かみがあり、若い女性や母娘など、身近な生活の一場面を描いたものが多い。明治以降、西洋に憧れてきた日本人にとって、彼が描く世界は〝目指せる憧れ〟だったのでしょう。また、印象派として革新的な様式でありながら、人物画や裸婦像は伝統的なテーマだったことも良かったのでしょう。

美術館にコレクションができると、各地でルノワール展が繰り返し開催されて人気がさらに高まり、その人気がさらに収集を促す…という循環が生まれました。ポスターや画集、教科書などにも掲載され、喫茶店の名前にも使われるほど、〝ルノワール〟は世の中に氾濫していきました。

今回の展覧会を監修して、新たに気づいたルノワールの魅力はありますか？

日本の洋画家の作品を合わせ鏡にしてみると、新たにいろんなことが見えてきた気がしています。日本がどのようにして西洋美術を受け入れていったのか。その歴史を語る上でルノワールは重要な画家であり、よく知られているからこそ改めて見直す必要があると感じました。

ルノワールはよく「幸福の画家」「女性美」「明るい色彩と豊かな筆触」といった言葉で語られます。けれど私は、それだけでは語り尽くせない画家だと思います。人々を幸せにする絵を描き続けることが、簡単だったとは思えません。激動の時代を生きながら、いっさいネガティブな要素を見せず、幸福な画家を演じ続けた。もしかすると、それこそがすごいことかもしれませんね。

見比べてみると、面白い

印象派、それぞれのまなざし。

モネ、セザンヌ、シスレー、ピサロなど、ルノワールと同じ時代を生きた画家たちの作品も展示。モネが水や光に目を向け、セザンヌが風景や静物を追究したように、目を向ける対象や表現には、それぞれの個性が表れています。



ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《胸に花を飾る少女》1900年頃
熊本県立美術館蔵



大分のみ登場！
クロード・モネ《睡蓮》1907年
和泉市久保惣記念美術館蔵



ポール・セザンヌ《水の反映》1888-90年頃
愛媛県美術館蔵

わたしたちのルノワール
―日本が恋した永遠のほほえみ

［会期］2026. 11/23（月・祝）～ 2027. 1/17（日）
［会場］1階 展示室 A 【お問合せ】大分県立美術館 ☎097-533-4500

12/6、iichikoグランシアタに

おおいたの民俗芸能大集合！

前回、初開催にして大好評だった「大分民俗芸能まつり」が、再び幕を開けます。今回は県内4つの民俗芸能が一堂に会し、iichikoグランシアタの舞台を彩ります。

公演前に知れば、もっと面白い。
4つの民俗芸能！



教えてくれた人

別府大学
名誉教授（民俗学）
段上 達雄 先生

民俗芸能とは、地域のお祭りや行事の中で脈々と受け継がれてきた舞や踊りのこと。そのほとんどが、暮らしに根ざした信仰から生まれています。神様に五穀豊穣や無病息災を祈り、願いが叶えば感謝を伝える手段として、神楽や獅子舞などが奉納されてきたのです。もともとは祭祀でしたが、やがて娯楽が少ない時代の人々の楽しみとして皆が心待ちにするようになります。そして近年、文化財の指定制度が誕生すると、存在価値も見直されてきました。

とはいえ歌舞伎や狂言などの伝統芸能とは違い、民俗芸能は地域へ足を運ばなければ見ることができず、開催日も限られています。そんな中、地域でしか見ることのできない民俗芸能を、舞台で一度に楽しめるのが「大分民俗芸能まつり」の醍醐味です。

「民俗芸能は、同じ神楽でも地域ごとに違いがあります。その土地ごとの匂いを感じ取ってもらえたら嬉しいですね」と語るのは、大分県の民俗芸能に詳しい段上達雄先生。出演者の皆さんは、大人も子どもも、地域の芸能を大切に守っています。〝芸能〟として鍛錬した身体表現にも注目しながら、それぞれの土地に受け継がれてきたハレの舞台をどうぞお楽しみください。

一 【大分市】 鶴崎踊（つるさきおどり）



毎年、多くの見物客を魅了しているのはなぜ？

県内有数の〝優雅〟な踊りだからです。

大友宗麟公のために京都から踊り子を招いて踊らせたのが始まり…という説もあります。鶴崎の港を通じて上方や伊勢の洒落た舞が伝わったのだと思います。まるでお座敷芸のような優雅さゆえ、大正時代に鶴崎駅が開通すると特別列車が出ていたほど、〝見せる〟踊りとして人気に。後の香淳皇后の来県時に披露したことで全国的にも有名になりました。

唄は「猿丸太夫」と「左衛門」があり、舞はもちろん〝鶴〟があしらわれた雅な衣裳にも注目したいところ。お囃子も太鼓に三味線、横笛、尺八に胡弓と豪華です。



二 【豊後高田市】 修正鬼会（しゅじょうおにえ）





悪い鬼を追い払うお祭りですか？

いいえ、良い鬼が福を運んでくれます。

正月に1年の幸福と豊作を願う修正会（しゅじょうえ）と、新年の無病息災を願い鬼を払う儀式の追儺（ついな）が合体した仏教行事です。

かつて国東半島一帯の寺院で行われていたものが今は3つの寺に残るのみ。今回は、天念寺で行われている内容のうち鬼が登場するクライマックスが披露されます。

注目は、加持祈祷をしながら暴れる鬼の足運び。歌舞伎の荒事のような所作が見られるあたりに〝古い芸能のかたち〟を感じられると思います。

国東半島の鬼は福を運ぶ存在として、招きもてなされる良い鬼。皆さんにもきっと1年の幸福をもたらしてくれるでしょう。



三 【杵築市】 立石楽（たていしがく）



山のお祭りなのに漁師のような格好ですね？

これは、スサノオノミコトの旅姿です！

国東半島から豊前にかけて分布する、楽打（がくうち）と呼ばれる民俗芸能の一種。杵築市山香の立石天満宮で五穀豊穣を祈って奉納される神事であり、地区の若者が継承しています。太鼓を抱え幟（のぼり）を背負った打子が腰蓑をつけているのは、スサノオノミコトの旅姿に扮したところ。つまり神様がやってきて、踊りながら幸福をもたらしてくれるわけですね。

そんな立石楽は近年、存続の危機に陥りました。継承したのは、子どもたち。高校生がかつての記憶をたどり、後輩に踊りとお囃子を教えているのです。さらに大人たちが〝応援隊〟を結成してサポート。民俗芸能には地域をつなぐ力があるんですね。

四 【九重町】 玖珠神楽（くすかぐら）



ほかの神楽との違いは何ですか？

県内では珍しく高千穂神楽にルーツがあります。

神楽といっても系譜はさまざま。玖珠郡九重町の引治で受け継がれている玖珠神楽は、宮崎県に古くから伝わる高千穂神楽をルーツに、200〜300年かけて変化してきたものと言われています。大分県内のほかの神楽とは型や衣裳、面も異なり、雅な動きが特に印象的。前回の「御嶽神楽」や「臼杵神楽」とはまた違った趣を感じられると思います。舞手不足で苦労されながらも、貴重な舞を継承すべく社中の皆さんが頑張っています。

全33番からなる演目のうち、今回披露されるのは「五穀舞」の予定。稲の収穫までを表現した、豊作を祈願する舞です。



information

第2回 大分民俗芸能まつり
2026. 12/6（日） 会場：iichikoグランシアタ
［時間］12:15 開場／13:00 開演
［料金］一般 500円、中学生以下無料

【お問合せ】iichiko総合文化センター［公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団］☎097-533-4004

文／冨松智陽

メイド・イン・オオイタの寄席で

2027 新春笑い初め

落語やさまざまな演芸をお届けする「おおいた寄席 高砂亭」が、再び笑顔を咲かせてくれます。その魅力を、落語家の柳亭市馬師匠の言葉とともにご紹介します。

文／冨松智陽

《出演》



江戸時代半ば頃に始まった寄席は、落語を中心に紙切りなどの色物があり、さまざまな芸を楽しめる演芸場。演者とお客さんのやりとりも生まれる、アットホームな雰囲気が魅力です。

笑いあり、涙あり！ 寄席を楽しむ

「色物は寄席に欠かせない存在で、私はどれも好きですね。素晴らしい芸ばかりなので、同じ演者の立場から『大変な稽古をしているんだろうな』と感心して見たりもしています」

寄席の演目は、出番の直前で決めることが多く、聞く側は予習ができませんが、内容が分かりやすいのも魅力です。世間話などで客席をほぐす「まくら」から、本編、そして「サゲ」へ。声色や語り口、小道具やしぐさを変えて1人で何役も演じ分けます。情景を思い浮かべながら、その世界を楽しんでみてください。

その日、その場だけの一席を 噺を味わう

「どの噺をするかは、その日の雰囲気や前の人の話を受けて臨機応変に、お客様に喜ばれるよう考えて決めます。瞬発力がいるんですよ。とはいえお客さんは細かいことを考える必要ありません！その場に身を投じて面白けりゃ笑い、面白くなければそれでもいい。次の機会にはまた面白い話に出会えるでしょうから！」

会場のある高砂町にちなんだ「高砂亭」は、今回で２回目。大分に縁ある出演者を多数お招きし、大分のお客様に楽しんでいただく“メイド・イン・オオイタ”の寄席。本格的な寄席を楽しみつつ、大分ならではの温かさもご堪能ください。

仲入り（休憩）では、お楽しみ大抽選会も！
プレミアムな「いいちこ」やiichiko総合文化センター主催公演チケットなどが当たります。

おおいた寄席 高砂亭

TAKASAGO TEI

2027. 1/31（日）

会場：iichiko音の泉ホール

昼席 10:30 開場／11:00 開演（14:15 終演予定）

夜席 15:30 開場／16:00 開演（19:15 終演予定）

［料金］一般 3,000円、U25割 1,500円
（全席指定）※昼夜通し券あり

お客さんは細かいことを考える必要ありません！



四代目 柳亭市馬

豊後大野市出身。昭和55年に、五代目・柳家小さんに入門。

平成5年、真打に昇進し四代目柳亭市馬を襲名。落語協会理事、副会長、会長を歴任し現在は顧問。令和7年に紫綬褒章を受賞するなど受賞多数。

故郷に集う、芸人たち 大分を感じる

「故郷には知り合いも多く、大分で高座に上がる時は里帰りの雰囲気を感じます。同郷の芸人と一緒にやることもなかなかないので楽しみだし、お客様も好意的でやりやすいんですよ！出演者それぞれに大分への思いがあります。お客様のほうも『この人たちは大分から出ていって、修業して頑張ってんだな』という目で見てくれたら、こちらもやりがいがあるでしょうねぇ」

【お問合せ】iichiko総合文化センター［公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団］☎097-533-4004

世界最高峰のハーモニー、大分へ

The King's Singers

SPECIAL PROGRAM
津久見樫の実 少年少女合唱団と2曲を共演

ピーター・ヒックス（カウンターテナー）、エドワード・バトン（カウンターテナー）、ジュリアン・グレゴリー（テナー）、ジョセフ・エドワーズ（バリトン）、ニック・アシュビー（バリトン）、ピアーズ・コナー・ケネディ（バス）



©Benjamin Ealovega

極上のアカペラで楽しむ特別なクリスマス

1968年、ケンブリッジ大学で結成。半世紀以上にわたり世界の舞台で歌い続け、2度のグラミー賞、エミー賞を受賞するなど、数々の栄誉に輝いてきた「ザ・キングズ・シンガーズ」。英国の音楽誌『グラモフォン』の殿堂入りも果たしている。メンバーの世代交代を重ねながら受け継がれてきたのは、カウンターテナー2人、テナー、バリトン2人、バスという6人の声が織りなす独自のアンサンブル。クラシックからポップスまで、ジャンルの境界を越えて歌い続けている。

今回の公演では、「ホワイト・クリスマス」「ラスト・クリスマス」などのクリスマス・ナンバーをはじめ、ディズニーナンバーやクイーンの楽曲も披露。世界中で愛されている名曲が、6人の歌声でどう生まれ変わるのか。そのアレンジにも注目したい。そして大分公演では、津久見樫の実少年少女合唱団との共演も。48年間、地域で歌い続けてきた子どもたちと、世界を舞台に歌う6人が同じステージに立つ。どんなハーモニーが響くのかも楽しみだ。

SPECIAL | 大分公演で共演

津久見樫の実 少年少女合唱団



48年間、演奏会や地域の行事、福祉施設などで歌声を届け、人とのつながりを大切にしてきた津久見樫の実少年少女合唱団。「心に響くうたごえ」をモットーに活動を続けています。

団長コメント

ザ・キングズ・シンガーズの美しいハーモニー、豊かな表現力、完璧なアンサンブルとの共演に今から緊張していますが、皆で心を合わせ一生懸命練習をして、この夢の共演が合唱団にとって最高の思い出になるよう頑張ります。

団長 髙田 瑚心

♪ 共演楽曲決定！「花は咲く」「Silent Night」

information

英国が誇る、世界最高峰のアカペラ
ザ・キングズ・シンガーズ

2026年 12/13（日）

（時間）13:30 開場/14:00開演 （会場）iichikoグランシアタ

【全席指定】S席 6,000円 ／ A席 5,000円 ／ B席 4,000円、U25割 各席半額

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

【お問合せ】iichiko総合文化センター
［公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団］☎097-533-4004

こどもと芸術文化をつなぐ情報のひろば

ビビビ！キッズナビ

Kids NAVI

歌とピアノに子どもが興味津々！私自身も気分転換になりました。

参加者の声

子ども向けの内容かと思ったら、大人も聴き入ってしまうほど素敵♪

小さい子も飽きずに過ごせる30分という開催時間も良かったです。

クラシック音楽でも、思ったほどハードルが高くなくて楽しめました。

0歳からのおこさんといっしょにクラシックコンサート♪

嘉目真木子（ソプラノ）・曽我沙織（ピアノ伴奏）

vol.8 Report

踊ったり、泣いたり…音楽に包まれて自由に楽しむ30分♪

第8回目となる今回は、大分県出身のソプラノ歌手・嘉目真木子（よしめまきこ）さんが、「ざんぼ」やミュージカルの劇中歌、ナポリ民謡などを披露。静かに耳を澄ます子どももいれば、手拍子をしたり体を揺らしたりする子どもも。声を出しても歩き回ってもOKとあって、大人たちの安心感も広がり、会場には和やかで温かな空気が流れていました。



予告

次回vol.9は、12月23日(水)開催♪

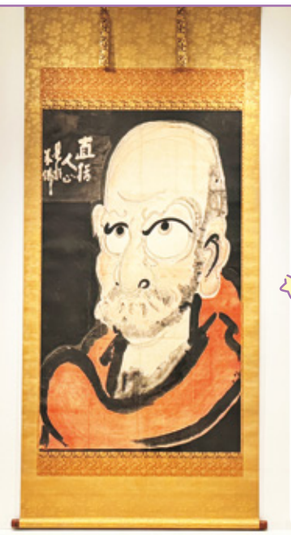
【出　演】岩永琴美（ユーフォニアム）
【参加費】500円（全席自由）
【会　場】iichiko SpaceBe リハーサル室
※大人も子どもも1人1枚チケットが必要です。

【お問合せ】iichiko総合文化センター［公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団］☎097-533-4004

OPAMでぬいぐるみお泊り会

参加ぬいぐるみ大募集

美術館の大冒険、たのしいよ～！



「OPAMでぬいぐるみお泊り会」を今年も開催します。あなたの大切なぬいぐるみを、美術館にお泊りさせてみませんか？

ぬいぐるみたちは、美術館でのひとときを楽しみながら、いつもとは違う夜を過ごします。どんな一夜になるかは、お楽しみに♪

今回は、「わたしたちのルノワール―日本が恋した永遠のほほえみ」を、ぬいぐるみと一緒に楽しめる鑑賞会もあります。たくさんのお申し込みをお待ちしています。

募集期間 10/23(金)～11/20(金)　定員 20体

《当選案内：11/24(火)（予定）※応募者多数の場合は抽選にて当選者を決定します。》

［預かり期間］	［お迎え期間］	［特別鑑賞会］
12/5(土)・6(日)	12/12(土)・13(日)	12/13(日)
各日 10:00～17:00	各日 10:00～17:00	11:00～12:00

お申し込みはコチラ



写真は、前回の様子。

注｜意｜事｜項

※ぬいぐるみのお預け・お迎え方法は、来館での対応となります。
※参加できるぬいぐるみは、1人につき1体までです。人形は対象外です。
※ぬいぐるみの大きさは、最長辺20cm以上60cm以内です。

【お問合せ】大分県立美術館　☎097-533-4500

おおいた障がい者芸術文化支援センター企画展 vol.8

つむぐアート

TSUMUGU ART

参加・観覧 無料

12/9(水)～12/20(日) 10:00～19:00

【会場】大分県立美術館 3階 展示室B

［展示］工房まる（福岡市）・大分の作家たち

障がいのある人たちの個性豊かな表現に出会える企画展「つむぐアート」。会期中は、ギャラリートークをはじめ、作家によるアートライブ、ワークショップ、セミナーなども開催します。作品を楽しみながら、気になるイベントにもぜひ遊びに来てください。

会期中の関連イベント

【手話通訳付き】展示の見どころや鑑賞のポイント、制作秘話などをご紹介します！

ギャラリートーク

定員なし 申込不要

集合場所 本展受付

【案内人】工房まるスタッフ、大分の出展者・支援センタースタッフ

① 12/12(土) 14:00～15:00
② 12/13(日) 14:00～15:00
③ 12/19(土) 13:00～14:00
④ 12/20(日) 14:00～15:00

工房まるのメンバーが描いたイラストに自由に色をつけよう！

ぬりえ缶バッジワークショップ

先着順 100名

12/13(日) 13:30～15:00

会場 3階 ホワイエ

「工房まる」施設長が語る、歩みと展望。活動に生かす視点を学ぶセミナー

「“ここから何かがはじまる”、私たちのWORKS」

定員 30名

講師：工房まる 施設長 吉田修一

12/9(水) 11:00～12:00（10:45開場）

事前申込み制

会場 2階 研修室

申込み締切 11/20(金)迄

作品が「生まれる瞬間」に出逢う、公開制作。

アートライブ

会場 3階 ホワイエ



※写真はイメージです。

① 12/12(土) 13:30～15:00
《出演》工房まる

② 12/19(土) 13:30～15:00
《出演》工房まる、大分作家（甲斐瞳・中野道人）

作家が会場で作品を描く様子を披露。筆の動きや色が重なる過程を“ライブ”で楽しめます。

先着1,000名様にノベルティプレゼント！
展示作品（大分作家）をモチーフにしたステッカーをプレゼントします！
※プレゼントは、展覧会入口受付にて配布。なくなり次第終了。

お問合せ
おおいた障がい者芸術文化支援センター
大分市高砂町2番33号 iichiko総合文化センター4階
（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団内
☎097-533-4505（平日9:00～17:00）

oita Hall Navi

県内公立文化施設の舞台芸術公演情報

おおいたホールナビ
https://emo.or.jp/oitahallnavi/

2026. 12/20(日)

令和8年度優秀映画鑑賞推進事業
なつかしの映画鑑賞会

《上映スケジュール》
❶「生きる」上映開始10:00（開場 9:30）
（1952年/白黒/東宝）／出演：志村喬、小田切みき、田中春男
❷「天国と地獄」上映開始14:00（開場 13:30）
（1963年/白黒/東宝＝黒沢プロダクション）
出演：三船敏郎、仲代達矢、香川京子、山崎努

［会　場］パトリア日田 小ホール
［料　金］〈全席自由〉800円 ※1日2本鑑賞可
［お問合せ］日田市民文化会館「パトリア日田」☎0973-25-5000

2027. 1/11(月祝)

人形劇
「シュレミールと小さな潜水艦」



［会　場］宇佐市宇佐文化会館・ウサノピア小ホール
［時　間］14:00開演（開場13:30）
［料　金］〈全席自由〉おとな1,500円／こども（4歳以上中学生以下）1,000円／シニア（65歳以上）1,000円／親子ペア（おとな・こども）2,000円
※3歳以下膝上鑑賞無料。ただし、お席が必要な場合は有料
［お問合せ］宇佐市宇佐文化会館・ウサノピア ☎0978-33-3100
《出　演》人形劇団ひとみ座

2027. 1/16(土)

新春ホルトホール寄席 春風亭昇々 新春独演会

［会　場］J:COM ホルトホール大分 1F 小ホール
［時　間］14:00開演（16:20終演予定）
［料　金］〈全席自由〉一般2,000円／中学生以下1,000円 ※ホルとも会員2割引き ※4歳以上入場可
［お問合せ］J:COM ホルトホール大分 総合事務室 ☎097-576-8877
《出　演》春風亭昇々、春風亭昇ちく、ねづっち、マジックジェミー

※料金はすべて消費税込みです。

2026. 12月 December

1 火 / 2 水 / 3 木 / 4 金 / 5 土 / 6 日 / 7 月 / 8 火 / 9 水 / 10 木 / 11 金 / 12 土 / 13 日 / 14 月 / 15 火 / 16 水 / 17 木 / 18 金 / 19 土 / 20 日 / 21 月 / 22 火 / 23 水 / 24 木 / 25 金 / 26 土 / 27 日 / 28 月 / 29 火 / 30 水 / 31 木

A 1階 展示室A

主催企画展
わたしたちのルノワール
－日本が恋した永遠のほほえみ
A **11月23日**(月・祝)▶2027年**1月17日**(日)

関連イベント
学芸員による ギャラリートーク
A **12月5日**(土) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
講演会「ルノワールは なぜ日本で愛されるのか」
研 **12月12日**(土) 14:00～15:30
講師:三浦篤(大原美術館長・本展監修者)
参加費:無料・先着順(要展覧会観覧券)
申込方法:ホームページの申込フォームより お申し込みください。

関連イベント
学芸員による ギャラリートーク
A **12月19日**(土) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
学芸員による ギャラリートーク
A **12月26日**(土) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

ア 1階 アトリウム

第11回大分合同新聞広告賞 受賞作品展示 貸館
ア **11月26日**(木)▶**12月2日**(水) ※最終日は17:00まで
入場料:無料　お問合せ:大分合同新聞社 TEL097-538-9641

2026年度 山！川！海！を守り育てよう小学生ポスターコンクール 共催
ア **12月11日**(金)▶**12月22日**(火)
入場料:無料
お問合せ:(公財)TOSみどり森・守財団 TEL097-537-8133

主催イベント
「第2回大分民俗芸能まつり」関連展示
ア **11月17日**(火)▶**12月5日**(土)
※最終日は12:00まで
入場料:無料
お問合せ:iichiko総合文化センター事業推進課 TEL097-533-4004

第31回ときめき作品展 貸館
ア **12月9日**(水)▶**12月20日**(日) 10:00～18:00
入場料:無料　お問合せ:大分県障害者社会参加推進センター TEL097-558-8797

令和8年度明るい選挙啓発 ポスターコンクール優秀作品展示会 貸館
ア **12月24日**(木)▶2027年**1月6日**(水)
※最終日は15:00まで
入場料:無料　お問合せ:大分県選挙管理委員会 TEL097-506-2406

令和8年度人権優秀作品展示(ポスター・標語・作文) 貸館
ア **11月18日**(水)12:00▶**12月1日**(火) 10:00～19:00 ※最終日は13:00まで
入場料:無料　お問合せ:疋田 TEL097-506-3177

B 3階 展示室B

第34回 大分創元展 貸館
B **12月1日**(火)▶**12月6日**(日)
10:00～18:00 ※最終日は16:00まで
入場料:無料
お問合せ:秦　TEL090-3328-5171

主催企画展
おおいた障がい者芸術文化支援センター 企画展vol.8
つむぐアート B **12月9日**(水)▶**12月20日**(日)
入場料:無料　お問合せ:おおいた障がい者芸術文化支援センター TEL097-533-4505

関連イベント
アートライブ
ホ ①**12月12日**(土)
②**12月19日**(土) 各日13:30～15:00
①出演:工房まる　参加費:無料
②出演:工房まる＋大分作家　甲斐暲／中野道人　参加費:無料

関連イベント
「ここから何かがはじまる"、私たちのWORKS」
研 **12月9日**(水) 11:00～12:00
講師:吉田修一(工房まる 施設長)　参加費:無料　定員:30名
申込方法:おおいた障がい者芸術文化支援センターホームページ またはチラシの申込フォームよりお申込みください。

新潮流'26 貸館
B **12月23日**(水)▶**12月27日**(日)
10:00～18:00 ※最終日は16:00まで
入場料:無料
お問合せ:二宮　TEL090-5085-8961

第6回 国画会 絵画部 新大分作家展 貸館
B **12月1日**(火)▶**12月6日**(日)
10:00～17:00 ※最終日は16:00まで
入場料:無料　お問合せ:大庭　TEL097-535-1786

コ 3階 コレクション展示室

休展日

主催企画展
出光美術館名品展
出光佐三のこころ
―美を守り、未来へつなぐ
コ **11月13日**(金)
▶2027年**1月11日**(月・祝)
※休展日:12月14日(月)

関連イベント
学芸員による見どころトーク
コ **12月6日**(日) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
学芸員による見どころトーク
コ **12月20日**(日) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
学芸員による見どころトーク
コ **12月27日**(日)
・**30日**(水)・**31日**(木)
14:00～15:00
参加費:
無料(要展覧会観覧券／申込不要)

2027. 1月 January

1 金祝 / 2 土 / 3 日 / 4 月 / 5 火 / 6 水 / 7 木 / 8 金 / 9 土 / 10 日 / 11 月祝 / 12 火 / 13 水 / 14 木 / 15 金 / 16 土 / 17 日 / 18 月 / 19 火 / 20 水 / 21 木 / 22 金 / 23 土 / 24 日 / 25 月 / 26 火 / 27 水 / 28 木 / 29 金 / 30 土 / 31 日

A 1階 展示室A

主催企画展
わたしたちのルノワール
－日本が恋した永遠のほほえみ
A **11月23日**(月・祝)▶2027年**1月17日**(日)

関連イベント
学芸員によるギャラリートーク
A 2027年**1月2日**(土) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
学芸員による ギャラリートーク
A 2027年**1月9日**(土) 14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
学芸員による ギャラリートーク
A 2027年**1月16日**(土)・**17日**(日)
14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

第65回大分県立芸術文化短期大学美術科 卒業・修了制作展 貸館
A B 2027年**1月26日**(火)
▶**1月31日**(日)
10:00～19:00
※最終日は16:00まで
入場料:無料
お問合せ:
大分県立芸術文化短期大学美術科
TEL097-545-0542

ア 1階 アトリウム

大分県公文書館 出張展示「成立期の大分県」 貸館
ア 2027年**1月7日**(木)12:00～▶**1月22日**(金) ※最終日は14:00まで
入場料:無料　お問合せ:大分県公文書館 TEL097-546-8840

令和8年度明るい選挙啓発 ポスターコンクール優秀作品展示会 貸館
ア **12月24日**(木)▶2027年**1月6日**(水)
※最終日は15:00まで
入場料:無料　お問合せ:大分県選挙管理委員会 TEL097-506-2406

大分アジア彫刻展 紹介展「現代(いま)のかたち」 貸館
ア 2027年**1月16日**(土)▶**1月29日**(金) ※最終日は13:00まで
入場料:無料　お問合せ:大分アジア彫刻展実行委員会事務局 TEL0974-72-1300

B 3階 展示室B

愛とロマンの書
荒金大琳の世界～遺墨展～ 貸館
B 2027年**1月5日**(火)▶**1月11日**(月・祝)
10:00～18:00 ※最終日は16:00まで
入場料:無料

第10回騒の書展 貸館
B 2027年**1月13日**(水)▶**1月17日**(日)
10:00～17:00 ※最終日は16:00まで
入場料:無料

第65回大分県立芸術文化短期大学美術科 卒業・修了制作展 貸館
A B 2027年**1月26日**(火)
▶**1月31日**(日)
10:00～19:00
※最終日は16:00まで
入場料:無料
お問合せ:
大分県立芸術文化短期大学美術科
TEL097-545-0542

コ 3階 コレクション展示室

主催企画展
出光美術館名品展
出光佐三のこころ
―美を守り、未来へつなぐ
コ **11月13日**(金)
▶2027年**1月11日**(月・祝)

関連イベント
学芸員による見どころトーク
コ 2027年**1月1日**(金・祝)・**2日**(土)・**3日**(日)
14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

関連イベント
学芸員による見どころトーク
コ 2027年**1月9日**(土)・**11日**(月・祝)
14:00～15:00
参加費:無料(要展覧会観覧券／申込不要)

コレクション展 Ⅳ
絵との対話
コ 2027年**1月22日**(金)▶**4月4日**(日)
※休展日:2月15日(月)

教育普及プログラム　子どもから大人までいろいろなプログラムを開催します。実施日などの詳細は、大分県立美術館ホームページをご覧ください。

café Charité
－カフェシャリテ－
大分県立美術館 2階カフェ
営)11:00～18:30(金・土19:30)
ランチタイム11:00～14:00
休)不定休(臨時休業日あり)
電)097-578-7788
※営業時間は、急遽変更する場合もございます。
詳しくはカフェまでお問合せください。



大分県産若鶏 チーズデミカツ ￥1,580(税込)

【アートなカフェ時間】
サクサクのカツに、とろりチーズ！
大分県産若鶏 チーズデミカツ

大分県産若鶏のもも肉を使った特製チキンカツに、デミソースをベースにしたシェフ特製ソースと、とろ～りチーズをたっぷり。デミソースのコクにチーズのまろやかさが重なり、ボリュームのあるチキンカツをさらに味わい深く仕上げています。しっかり食べたいランチにうれしい、食べ応えのある一皿です。

PortoPorta
OPAM MUSEUM SHOP
(ポルトポルタ)
大分県立美術館 1階アトリウム
営)10:00～19:00(金・土20:00)
休)不定休(臨時休業日あり)
電)080-2742-9602
portoporta_oita
※営業時間は、急遽変更する場合もございます。
詳しくはPorto Portaまでお問合せください。



2027年
アートカレンダー
ラージ(左)￥2,750
スモール(右)￥1,650
※表示価格は税込です。

Pick-up!
名画と過ごす 2027年アートカレンダー

「わたしたちのルノワール展」の開催に合わせ、ミュージアムショップには、ルノワール、モネ、北斎などの2027年版アートカレンダーが登場。

インテリアのように飾れる「ラージ」と「スモール」、デスクまわりに置きやすい「デスク」の3サイズをラインナップ。お気に入りの一冊を選んで、名画とともに彩りのある一年を過ごしてみては。

Xマス・年末年始は OPAMへ！　**OPAMの冬**
OPAMではクリスマスや年末年始を盛り上げる様々なイベントを
ご用意してみなさまをお待ちしております！ 冬やすみはOPAMへぜひご来館ください。

2026. 12月 December

	催事名／主な出演者／時間	入場料等	お問合せ
1 火	CANDY TUNE JAPAN TOUR 2026 −AUTUMN− CANDY CIRCUS グ ■CANDY TUNE 17:30開場/18:30開演	VIP 10,000円 一般 7,000円 （全席指定） ※6歳以上有料。ただし座席が必要な場合は5歳以下でも、1名につき1枚のチケットが必要です。 また、5歳以下のお子様で座席が不要な場合、保護者1名につきお子様1名のみ膝上で鑑賞可能です。	キョードー西日本 TEL0570-09-2424 （平日・土曜 11:00～15:00）
3 木	はじめコンサート 音 ■小村朋代 ■家長玲於 ■鍵富弦太郎 ■今岡秀輝 ■長石篤志 等 18:00開場/18:30開演/20:30終演予定	一般 4,000円 学生 1,000円 （全席自由）	おでんと炉端焼き 一 はじめ TEL080-6474-1031 （18:00～24:00）
4 金	iichiko 総合文化センター共催 芸短音楽科コンサートシリーズ№133 管弦打コース演奏会 音 ～師走に心温まるひとときを～ ■大分県立芸術文化短期大学 音楽科・専攻科音楽専攻 学生 18:00開場/18:30開演/21:00終演予定	無料 （全席自由）	大分県立 芸術文化短期大学 音楽科副手室 TEL097-545-8758 （8:30～17:00）
6 日	iichiko 総合文化センター主催 グ 第2回大分民俗芸能まつり ■鶴崎踊 ■修正鬼会 ■立石楽 ■玖珠神楽 12:15開場/13:00開演/15:00終演予定	一般 500円 中学生以下 無料 ※無料もチケットの予約は必要	iichiko総合文化センター ［(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団］ TEL097-533-4004 （平日10:00～17:00）
	第60回 カワイ音楽コンクール 音 ■高校1年生以下のエントリーされた方 9:45開場予定/10:00開演予定/17:30終演予定	関係者のみ	カワイ 音楽コンクール委員会 大分事務局 TEL097-534-7009 （火～土 10:00～15:00）
10 木	iichiko 総合文化センター主催 音 楽器持込みホール試奏会 9:00開始/21:00終了	5,000円／一枠 ※要事前申込（抽選）	iichiko総合文化センター 施設・サービス課 ［(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団］ TEL097-533-4003 （平日10:00～17:00）
11 金	iichiko 総合文化センター主催 音 楽器持込みホール試奏会 9:00開始/21:00終了	5,000円／一枠 ※要事前申込（抽選）	iichiko総合文化センター 施設・サービス課 ［(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団］ TEL097-533-4003 （平日10:00～17:00）
	大分県立芸術緑丘高等学校 第22回定期演奏会 グ ■芸術緑丘高校 音楽科 17:30開場/18:30開演/21:00終演予定	無料 （全席自由） ※要整理券	大分県立 芸術緑丘高等学校 音楽科 TEL097-543-2981 （9:00～16:30）
12 土	チャイコフスキー・バレエ劇場 「くるみ割り人形」 グ ■モスクワ・クラシック・バレエ劇場 14:30開場/15:00開演/17:00終演予定	S席 11,000円 A席 8,000円 B席 6,000円 （全席指定）	GAKUON ユニティ・フェイス TEL0985-20-7111 （平日12:00～17:00）
	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズOITA13 西岡あゆなフルート・リサイタル 音 ■西岡あゆな（フルート） ■井手沙耶花（ピアノ） 13:30開場/14:00開演/16:00終演予定	一般 2,000円 （全席自由）	公益社団法人 日本演奏連盟 TEL03-3539-5131 （平日10:00～18:00）
13 日	iichiko 総合文化センター主催 グ ザ・キングズ・シンガーズ ■ザ・キングズ・シンガーズ ■津久見櫂の実少年少女合唱団 13:30開場/14:00開演/16:00終演予定	S席 6,000円 A席 5,000円 B席 4,000円 U25割 各席半額 （全席指定） ※未就学児入場不可	iichiko 総合文化センター ［(公財)大分県 芸術文化スポーツ 振興財団］ TEL097-533-4004 （平日10:00～17:00）
14 月	休館日		
15 火	松本和将の世界音楽遺産 第10回 ベートーヴェン編 音 ～隠された晩年の想い～ ■松本和将 18:30開場/19:00開演/21:15終演予定	一般 3,500円 学生(大学生以下) 1,500円 （全席自由）	アトリエ「音・空間」 （河野） TEL090-4340-2914
17 木	九州宇宙ビジネスキャラバン 音 10:00開場/11:00開演/18:45終演予定	無料 （全席自由）	一般社団法人 九州みらい共創 ✉qsbc2026_desk @qsbc.jp
18 金	～清水ミチコ40thBEST～ 「SHOW MUST GOING MY WAY」 音 ■清水ミチコ 18:00開場/18:30開演/20:30終演予定	一般 7,700円 （全席指定）	BEA TEL092-712-4221 （平日12:00～16:00）
19 土	第四十五回大分大学邦楽部定期演奏会 音 ■大分大学邦楽部 18:30開場/19:00開演/21:00終演予定	［前売］ 一般 600円 ［当日］ 一般 800円 （全席自由）	大分大学邦楽部 （高田） TEL080-4039-8112
20 日	第52回大分県 アンサンブルコンテスト 音 ■大分県吹奏楽連盟加盟団体 9:20開場/9:50開演/18:00終演予定	［前売］ 一般(中学生以上) 1,500円 小学生 1,000円 吹連会員 800円 ［当日］ 一般(中学生以上) 1,500円 小学生 1,000円 吹連会員 800円 （全席自由）	大分県吹奏楽連盟 事務局 TEL097-585-5282
23 水	iichiko 総合文化センター主催 リ 0歳からのおこさんと一緒に クラシックコンサート♪vol.9 ■岩永琴美（ユーフォニアム） ［午前］10:40開場/11:00開演/11:30終演予定 ［午後］12:40開場/13:00開演/13:30終演予定	500円 （全席自由） ※大人も子どもも1人1枚チケットが必要です	iichiko総合文化センター ［(公財)大分県 芸術文化スポーツ 振興財団］ TEL097-533-4004 （平日10:00～17:00）
27 日	DRUM TAO 2026 「THE HUMAN2」 グ ■DRUM TAO 15:45開場/16:30開演/18:00終演予定	プレミアム席 12,000円 SS席 8,800円 S席 7,800円 A席 6,800円 （全席指定）	TAO事務局 TEL092-271-7244 （10:00～18:00 土・日曜定休）
	大分大学医学部管弦楽団Espressivo 第31回定期演奏会 音 ■大分大学医学部管弦楽団Espressivo 14:00開場/15:00開演/17:00終演予定	要整理券 （全席自由） ※teketにてチケット有。当日券あり。	大分大学医学部 管弦楽団Espressivo ✉oita.uni.med. orchestra @gmail.com またはHPの お問合せフォーム
28 月 31 木	休館日		

催事名	期間／時間	お問合せ
ギ サイバーコネクトツー展	12月5日(土)～6日(日) 10：00 ～ 19：00 ※最終日(12月6日)は16：00まで	株式会社 サイバーコネクトツー https://www.cc2.co.jp/30th/cc2-ten/ （問い合わせはこちらのWEBサイトへ）

催事名	期間／時間	お問合せ
ア ベルシャ絨毯専門店ベルシャン パトリス展示即売会	12月11日(金)～13日(日) 10：00 ～ 18：00	ベルシャンパトリス TEL092-791-7719 （10:00～19:00 店休日水曜日）
ギ PCG Osaka CONSULAR OUTREACH DAY	12月12日(土) 10：00 ～ 17：00	大阪フィリピン領事館 TEL06-6910-7881

大分県外国人総合相談センター Oita Information & Support Center

【相談時間】月曜日～土曜日 10:00～17:00 TEL 097-529-7119

法律専門家無料相談	12月 5、12、19、26日／1月 9、16、23、30日 ［毎週土曜日 13:00～16:00］
タガログ語無料相談	12月 5日(土)／1月 9日(土) ［13:00～16:00］

※無料相談については変更になることがあります。

おおいた国際交流プラザ情報 Oita International Plaza

Free Talk Class
【韓国語・中国語・英語】
大分県の国際交流員とお話ししましょう♪

金曜日 13:30～15:00
【参加費】無料／【定員】各10名 ※事前予約制

おおいた国際交流プラザ
iichiko 総合文化センター 地下１階
TEL.097-533-4021／FAX.097-533-4052

詳細はHPをご覧ください

2027. 1月 January

	催事名／主な出演者／時間	入場料等	お問合せ
1 金祝 3 日	休館日		
9 土	第23回大分商業高校吹奏楽部 定期演奏会 D_rise vol13 グ ■大分商業高校吹奏楽部部員生徒及び顧問 17:00開場/18:00開演/20:00終演予定	一般 1,000円 中高生 500円 小学生以下 無料 （全席自由）	大分商業高等学校 吹奏楽部 TEL097-558-2611 （夕方17:00まで学校に）
	木下厚美&嶋田言一ジョイントリサイタル ～大分に響く愛と情熱の歌声～ 音 ■木下厚美（ソプラノ） ■嶋田言一（テノール） ■髙橋依杏（ピアノ） 14:30開場/15:00開演/17:00終演予定	一般 2,500円 中学生以下 500円 （全席自由）	KG企画 （木下） ✉ak20270109 @gmail.com
11 月祝	令和8年度 大分県高文連ブラスカーニバル グ ■大分県各高等学校吹奏楽部 9:30開場/10:15開演/17:00終演予定	無料 （全席自由）	大分県高文連 吹奏楽専門部 専門委員長 （杉崎） TEL097-546-2222
12 火	休館日		
16 土	FJネクスト Presents ～結成20周年記念～ 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト グ コンサートツアー ■高嶋ちさ子と12人のヴァイオリニスト 14:15開場/15:00開演	一般 8,000円 （全席指定） ※3歳未満入場不可	キョードー西日本 TEL0570-09-2424 （平日・土曜 11:00～15:00）
	室内楽コンサート ～世代を越えて奏でるアンサンブルの魅力～ 音 ■武田忠善（クラリネット） ■後藤康（ヴァイオリン） ■辛島慎一（チェロ） ■河野聡美（ピアノ） 13:30開場/14:00開演/16:00終演予定	一般 2,000円 学生(大学生以下) 1,000円 （全席自由）	アトリエ「音・空間」 （河野） TEL090-4340-2914
17 日	iichiko 総合文化センター主催 グ ミュージカル体験ワークショップ 成果発表会 16:30開場/17:00開演/17:30終演予定	無料 （全席自由）	iichiko 総合文化センター ［(公財)大分県 芸術文化スポーツ 振興財団］ TEL097-533-4004 （平日10:00～17:00）
	大分二期会2027 ニューイヤーコンサート 音 ■大分二期会会員 13:30開場/14:00開演/16:30終演予定	一般 3,000円 学生 1,500円 （全席自由）	大分二期会事務局 TEL090-3047-0567 （10:00～15:00）
21 木	iichiko 総合文化センター共催 グ NHK「新・BS日本のうた」公開収録 ■詳細未定（後日発表）	無料 ※事前申込・申込多数の場合抽選。NHK大分放送局サイトの専用申込フォームからお申込みください ※観覧募集は11月中旬頃開始予定	NHK大分放送局 TEL097-533-2800 （平日10:00～18:00） （公財）大分県 芸術文化スポーツ 振興財団 企画広報課 TEL097-533-4007 （平日10:00～17:00）
22 金	第13回IVY特別講演会 音 ■フェンシング女子フルーレ日本代表 上野優佳 13:00開場/14:00開演/16:00終演予定	無料 （全席自由）	学校法人善広学園 TEL097-537-2471 （10:00～17:00）
23 土	豊の国ゆふいん源流太鼓 結成50周年記念 PREMIUMCONCERT2027 グ 打つ其の弐 ■豊の国ゆふいん源流太鼓 ■太鼓芸能集団鼓童 ■御陣乗太鼓 16:00開場/17:00開演/20:00終演予定	一般 6,000円 （全席指定）	豊の国ゆふいん源流太鼓 結成50周年 コンサート実行委員会 事務局 （恵藤） TEL080-1786-2980
	加藤登紀子コンサート2027 詩と歌の世界 音 ■加藤登紀子 13:30開場/14:00開演	一般 8,000円 学生 3,000円 （全席指定） ※学生席はチケットぴあ限定販売 ※未就学児入場不可	サモン プロモーション TEL06-6225-2237 （平日10:00～18:00）
24 日	iichiko 総合文化センター主催 DRUM TAO ライブ&ワークショップ グ ［1回目］12:00開場 ライブ 12:20～13:00 ワークショップ 13:10～14:10 ［2回目］14:40開場 ライブ 15:00～15:40 ワークショップ 15:50～16:50	［ライブのみ］ 一般 2,000円 25歳以下 1,000円 小学生以下 500円 ［ライブ＆ワークショップ］ 一般 4,000円 25歳以下 2,000円 小学生以下 1,000円 （全席自由） ※3歳まで膝上鑑賞無料 ※参加定員：ライブ120名 ワークショップ15名	iichiko 総合文化センター ［(公財)大分県 芸術文化スポーツ 振興財団］ TEL097-533-4004 （平日10:00～17:00）
	兄妹ピアノデュオ“Die Sonne” 2台のピアノ×打楽器の響演 音 ■宮崎ダイスケ ■宮崎陽子 ■山口大輔 ■森洋太 13:30開場/14:00開演/16:00終演予定	［前売］ 一般 4,000円 学生 2,000円 ［当日］ 一般 4,500円 学生 2,500円 （全席自由）	Die Sonne事務局 ✉pianoduo.music @gmail.com
25 月	休館日		
27 水	アンサンブルVin（ヴァン） コンサート 5th 音 ■川瀬麻由美 ■原田哲男 ■古庄寿美 18:30開場/19:00開演/21:00終演予定	一般 2,500円 （全席自由）	アンサンブルVin （古庄） TEL090-4516-5993
30 土	iichiko 総合文化センター共催 NHK交響楽団演奏会 大分公演 グ ■パスカル・ロフェ（指揮） ■小林愛実（ピアノ） ■NHK交響楽団（管弦楽） 15:45開場/16:30開演/18:30終演予定	S席 7,000円 A席 6,000円 B席 5,000円 ユースチケット(29歳以下) 各席半額 （全席指定）	ハローダイヤル 050-5541-8600 （9:00～20:00／無休）
	ひばり・きらり グランドステージフェスティバル 音 ■ひばりこども園・きらりこども園の3・4・5歳児園児 9:00開場/9:30開演/12:00終演予定	無料 （全席自由）	ひばりこども園 （麻生） TEL097-582-1471 （8:00～17:00）
31 日	iichiko 総合文化センター主催 おおいた寄席 高砂亭 ■柳亭市馬（落語） ■桂文治（落語） ■三遊亭歌奴（落語） ■古今亭志ん五（落語） 音 ■三遊亭歌彦（落語） ■一龍斎貞弥（講談） ■林家楽一（紙切り） ■のだゆき（音楽パフォーマンス） ［昼席］10:30開場/11:00開演/14:15終演予定 ［夜席］15:30開場/16:00開演/19:15終演予定	一般 3,000円 U25割 1,500円 ［昼席と夜席のお得な通し券］ 一般 5,700円 U25割 2,800円 （全席指定） ※未就学児入場不可	iichiko 総合文化センター ［(公財)大分県 芸術文化スポーツ 振興財団］ TEL097-533-4004 （平日10:00～17:00）
	第55回大分市中学校 吹奏楽定期演奏会 グ ■大分市内中学校吹奏楽部16校 13:00開場/13:30開演/16:00終演予定	一般 700円 （全席自由）	大分市立城南中学校 （林） TEL097-549-2949

催事名	期間／時間	お問合せ
ギ 渚ひろみ個展 栞の譜 Where Time Becomes Memory	1月5日(火)～11日(月・祝) 11：00 ～ 20：00 ※最終日は18：00まで	公式HPのお問合せから https://nagihiromi.com/shiorinofu
ギ レンタル振袖大展示会 振袖専門店グレース 【スタジオステップ】	1月22日(金)～24日(日) 1月22日(金) 13：30 ～ 17：00 23日(土) 9：30 ～ 17：00 24日(日) 9：30 ～ 16：00	株式会社さかえ 写真スタジオ TEL097-532-8485 （9:00～17:00 火曜・水曜定休日）
ギ きもの市場 大呉服市 本場京都から直販	1月29日(金)～31日(日) 1月29日(金) 13：00 ～ 19：00 30日(土) 10：00 ～ 19：00 31日(日) 10：00 ～ 17：00	(株)京都きもの市場 TEL075-241-0181 （10:00～18:00）

information

PRESENT 《読者プレゼント》

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選でプレゼント！

A わたしたちのルノワール
－日本が恋した永遠のほほえみ
ペア招待券

5組10名さま



【会 期】2026. 11/23(月・祝)～
2027. 1/17(日)
【会 場】1階 展示室 A

B おおいた寄席 高砂亭
ペア招待券［夜席］

2組4名さま



【開催日】2027. 1/31(日)
【時 間】15:30開場／16:00開演
(19:15 終演予定)
【会 場】iichiko音の泉ホール

応募締切 2026. 11/30(月)まで

プレゼント応募はコチラから

※当選者の発表は厳選なる抽選のうえ、発送をもって代えさせていただきます。※ご応募に際してご記入いただいたお客様の個人情報は、プレゼント発送にのみ使用いたします。

https://saiki.post-survey.com/bivinavi118/

びび 大分県芸術文化友の会 会員募集中

「びび」は、大分県立美術館(OPAM)・iichiko総合文化センターを中心に、県内の芸術・文化を広め、楽しんでもらうための
メンバーシッププログラムです。

会員特典（一例）

- 美術館 無料鑑賞
- センター 先行予約・割引
- 駐車券 進呈

※財団が主催・共催する指定公演、企画展のみ対象です。※割引率や特典内容は、会員ステージによって異なります。詳しくはホームページをご確認ください。※MEJIROは対象外

《 年会費 ／ Member stage 》

法 人(一口)	KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO*
50,000円	10,000円	5,000円	2,500円	無料

メンバー期間は、入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の月末までです。
＊MEJIROメンバーの期間は無期限です。特典はメールマガジンのみ。

有効期限内に更新いただくと、年会費10％割引（個人会員のみ）

◆チケット先行予約・割引、美術館無料鑑賞等の特典のご利用は、UME以上への入会が必要です。◆メンバーズカードは、会費の納入を確認後、1～2週間後に郵送いたします。◆会費の入金をもって入会日とさせていただきます。（いったん納められた会費の払い戻しはいたしません）

お申し込み お問合せ 友の会びび事務局 ☎097-533-4025（平日 9:00～17:00）

第7期 OPAMサポーターの募集がはじまります！

活動期間は、来春4月から2年間

展覧会のガイドや広報、教育普及など、5つのグループでOPAMの活動をサポートする「OPAMサポーター」。初めての方はもちろん、これまで活動してきた方も大歓迎です！

募｜集｜期｜間
2026.11/1(日)～2027.1/8(金)

応募条件・活動内容・応募方法など、詳しくはコチラ

【お問合せ】大分県立美術館 経営管理課 ☎097-533-4500

活動内容＆募集人数

- コレクション展ガイド グループ ｜募集人数 15名
  作品や作家への理解を深め、魅力を伝える活動。
- 広報 グループ ｜募集人数 20名
  OPAMの催しを館外へ情報発信する活動。
- 施設 グループ ｜募集人数 20名
  美術品を守る作業や、館内の魅力を伝える活動。
- 図書 グループ ｜募集人数 15名
  美術に関する大切な資料のデータ入力や整理。
- 教育普及 グループ ｜募集人数 20名
  OPAMで開催するワークショップのサポート。

サポーター説明会

もっと詳しく知りたい方は、説明会に参加してみませんか？

2026.11/17(火)｜12/6(日)
両日とも14:00～15:00
会場：大分県立美術館 2階 研修室

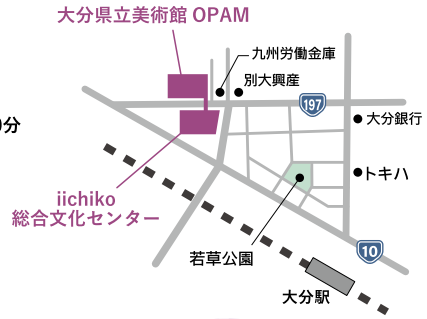
参加希望の方は、メールの件名に、「OPAMサポーター説明会」と入力して前日までにメールでご予約をお願いします。

✉ info@opam.jp

ACCESS 《アクセス》

- JR大分駅から …… 徒歩約15分
- 東九州自動車道「大分IC」から …… 車で約10分

駐車場
iichiko 総合文化センター … 約300台
《 地下2階(8:00～23:00) 》
大分県立美術館 … 約250台
《 地下1階(8:00～23:00)、屋外(24時間) 》



Editor's note 編集後記

昨年の今ごろはまだ暑かったのに、今年はずいぶん涼しくなるのが早い気がします。そんなことを話しながら、12・1月号を制作しました。間もなく始まるルノワール展や、大分に伝わる民俗芸能についてなど、今号もいろんなお話を伺いました。あれこれ詰め込んでいます！

（びびNAVI編集部）

SNSで情報配信中！ ＼ Follow me！ ／

iichiko 総合文化センター　OPAM

施設利用に関するアンケートにご協力お願いします。皆様からのご意見お聞かせください。(QR) ⇒

iichiko 総合文化センター

大分県立美術館 OPAM